



東広会ニュース

5月号

2021年(令和三年)

Vol.195

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル10F

東日本鉄道東京広告会

電話 03(5447)7928

E-MAIL info@tokokai.jp

第18回定期総会を開催

4月23日(金)16時30分より東日本鉄道東京広告会「第18回定期総会」が、池袋のホテルメトロポリタン3階富士の間において、新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催された。加盟各社45社の代表が出席し、委任状63社とあわせて108社により各種議案が審議され全て承認された。なお新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、総会終了後に実施予定だった懇親会は中止となった。

総会においては会場入口での「検温」「消毒」「マスク着用」の義務化や事前受付による出席人数の限定等の新型コロナウイルス感染症の対策が実施された。

加盟各社45社の代表が出席し、委任状63社とあわせて108社により2020年度の事業・収支報告書、2021年度事業計画・予算案が審議され承認された。

総会の冒頭、原口会長は「本日、間もなく第3回目の緊急事態宣言の発令



定期総会で挨拶する原口率会長

が決定されると思いますが、その日に総会となりました。本日に大変な時期に皆様にお集まり頂きありがとうございました。

昨年度、コロナ禍の中で、ご多分に漏れず交通広告をめぐる環境は厳しい状況となっています。世の中で3Kという言葉がありますが、「危険・汚い・きつい」ということが作業の3Kと言われています。企業の経費の観点から言いますと「広告費・交通費・交際費」という3Kが真っ先に切られるそうです。広告費と交通費を切られると真っ先にJ企の立ち位置がなくなってしまうわけでありまして、そういう意味で本当に厳しい一年だったと思っております。クライアント様からの引き合いが激減し、またサインボードのように非常に長いお付き合いをさせて頂いているクライアント様が断腸の思いで解約を申し出てこられる話をいくつも受け賜ると、今まで築き上げてきたものが足元から少しずつ崩れ落ちていくような危機感を感じております。

このような状況の中で、JR東日本管内の交通広告を皆様の大変なご努力でここまで支えていただき、本当に心

から感謝を申し上げたいと思っております。いつも明けない夜はないとお話しするのですが、本日このような状況下ではありますが、できるだけ早くこの状況が短期間で収束し、また前を向いて商売ができる時期が来るということを感じてこれから進んで参りたいと思います。

交通広告に関してはいろいろな話題をつくらうと思っております。例えば、間もなく新宿駅東西自由通路に「新宿ウォール456」ができます。決して安い商品ではありませんし、この状況下でクライアント様がついて頂けるか不安がありますが、今まで見たことのないような大きな媒体を用意させて頂くこととなります。この媒体が奪い合いで売れるようになる時期がいつ来るかということを中心に秘めまして、今年、歯を食いしばって頑張ってまいりたいと思います。

交通広告に関していろいろなご希望、ご要望あるかと思えます。何なりと寄せて頂き、東広会で議論して一つ一つ前へ進めて皆様と助け合って行きたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。本日はどうもありがとうございました。」と挨拶した。

総会では、東広会規約に基づき原口会長が議長となり議案審議に入り、中村専務理事より各議案の説明が行われた。また2021年度の東広会役員を担当業務が報告された。

なお新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、総会終了後に実施予定だった懇親会は中止となった。

新宿駅東西自由通路において 新たなデジタルサイネージの放映を開始

5月10日(月)から新宿駅東西自由通路において、国内最大級規模のLEDデジタルサイネージ「新宿ウォール456」と70インチのJ・ADビジョン25面での広告展開が可能な「J・ADビジョン(新宿駅東西自由通路)」の放映が開始された。



新宿駅東西自由通路



新宿ウォール456

世界一の乗降客が行き交う新宿駅の東西自由通路において、横45.6m×縦1.7mの国内最大規模のビッグサイズのLEDデジタルサイネージとなる「新宿ウォール456」と東西自由通路の7つの柱に70インチのJ・ADビジョン25面によるダイナミックな広告展開が可能な「J・ADビジョン(新宿

駅東西自由通路)」の放映が開始された。「新宿ウォール456」と「J・ADビジョン(新宿駅東西自由通路)」を同時放映するセット商品「新宿ウォール456プレミアム」では音声出力も可能となり、大画面の映像と音声の相乗効果による空間をジャックした広告訴求が可能となっている。

新宿駅東西自由通路では天井面への演出照明・音響装置などが整備され、環境演出等を含めて新宿の新たなシンボルとなることを目指した一体開発が行われており、この2つの新しいデジタルサイネージ「新宿ウォール456」「J・ADビジョン(新宿駅東西自由通路)」においても30分に1回、都市景観の創造を目的とした環境演出が放



J・ADビジョン (新宿駅東西自由通路)

映される。

環境演出では新宿をモチーフにしたアートや時間帯・季節に応じた映像・照明・音響装置を使用した統一感のある演出が行われる。

また既に3月22日(月)からは新宿駅西改札外の4つの柱に70インチのJ・ADビジョン14面での連続放映が可能な「J・ADビジョン(新宿駅西改札)」の放映も開始されている。

新宿駅東西自由通路における新たなデジタルサイネージ「新宿ウォール456」「J・ADビジョン(新宿駅東西自由通路)」と「J・ADビジョン(新宿駅西改札)」を活用したインパクトのある広告展開は、新宿駅利用者に関心を集めている。



J・ADビジョン (新宿駅西改札)

J企交通媒体本部「2020年度年間売上」まとまる

J企交通媒体本部の2020年度の年間売上は248億90百万円で、対前年60.6%となった。メディア別では、車両メディアは対前年54.3%で112億58百万円減、駅メディアは対前年70.4%で48億6百万円減となった。

■車両メディア(実績133億51百万円、対前年54.3%)

『中づり』『まど上』『ドア横新B』『ステッカー』『ADトレイン・車体広告』『車内デジタルサイネージ』は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により大口出稿が減少し上半期・下半期ともに前年度を下回った。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要低迷を受け、一部の商品を除いた全ユニット横断商品「フリープランニング」の他、各メディアの企画商品を網羅した「コロナ禍におけるコミュニケーション応援キャンペーン」の販売が実施された。また「車両メディア」「車内デジタルサイネージ」では、「New Normal」時代の生活者へメッセージを込めた広告展開が実施された他、「トレインチャンネル」で「天気予報」コンテンツのジャック展開が実施された。

2020年12月より横須賀線・総武線快速にE235系新型車両が導入されることに伴い、横須賀線・総武線快速で「トレインチャンネル」「サイドチャンネル」の放映が開始された。

■駅メディア(実績114億24百万円、対前年70.4%)

『駅ポスター』は、小口案件の出稿が減少したこと等により上半期・下半期ともに前年度を下回った。商品別では「セット商品」「一般ポスター」ともに前年度を下回った。

『SPメディア』は、上半期・下半期ともに前年度を下回った。商品別では「SPボード等」「自動改札ステッカー」「イベント」「集中貼り」ともに前年度を下回った。

『サインボード』は、新橋駅で計画開発が行われ、前年度に引き続き「予約販売」等に努めたが、上半期・下半期ともに前年度を下回った。

『駅デジタルサイネージ』は、大型出稿が減少したこと等により上半期・下半期ともに前年度を下回った。また2020年7月より東京駅新幹線北乗換口で4面、8月より新橋駅南改札外で7面、新橋駅改札内南北通路で14面、9月より新橋駅北改札外で10面、10月より有楽町駅中央改札外で2面、2021年3月より池袋駅中央改札内16面、新宿駅西改札外で14面のJ・ADビジョンの放映が開始された。

<2020年度 媒体別売上実績>

(単位:百万円)

媒体		上半期				下半期				年間			
		2020年度	2019年度	前年比	増減	2020年度	2019年度	前年比	増減	2020年度	2019年度	前年比	増減
車両メディア	3線群 中づり	829	1,898	43.7%	-1,069	887	1,826	48.6%	-939	1,716	3,723	46.1%	-2,007
	3線群 まど上	776	1,504	51.6%	-728	655	1,562	42.0%	-906	1,432	3,066	46.7%	-1,634
	ドア横新B	1,221	1,739	70.2%	-517	1,064	1,641	64.8%	-578	2,285	3,380	67.6%	-1,095
	ステッカー	1,043	1,330	78.4%	-287	708	1,332	53.2%	-624	1,751	2,662	65.8%	-911
	ADトレイン・車体広告	252	674	37.4%	-422	272	801	34.0%	-528	524	1,475	35.6%	-951
	新幹線・ローカル・他社線	136	234	57.9%	-99	148	182	80.9%	-35	283	417	68.0%	-133
	車内デジタルサイネージ	2,476	4,390	56.4%	-1,914	2,884	5,496	52.5%	-2,612	5,360	9,886	54.2%	-4,526
	計	6,734	11,770	57.2%	-5,036	6,617	12,839	51.5%	-6,221	13,351	24,609	54.3%	-11,258
駅メディア	駅ポスター	399	951	41.9%	-552	584	1,085	53.8%	-501	982	2,036	48.3%	-1,053
	S Pメディア	720	1,491	48.3%	-771	801	1,695	47.2%	-895	1,520	3,186	47.7%	-1,666
	サインボード	3,441	3,661	94.0%	-220	3,280	3,703	88.6%	-423	6,721	7,364	91.3%	-643
	フリーペーパーラック 店舗ラッピング	240	259	92.7%	-19	218	250	87.3%	-32	458	509	90.0%	-51
	駅デジタルサイネージ	773	1,488	51.9%	-715	969	1,647	58.9%	-678	1,742	3,135	55.6%	-1,393
	計	5,572	7,850	71.0%	-2,277	5,851	8,380	69.8%	-2,529	11,424	16,229	70.4%	-4,806
	メディア 計	12,306	19,619	62.7%	-7,313	12,469	21,219	58.8%	-8,750	24,775	40,838	60.7%	-16,063
	その他 (工事 他)	50	33	150.6%	17	65	174	37.2%	-110	115	208	55.4%	-93
	総計	12,356	19,653	62.9%	-7,296	12,533	21,393	58.6%	-8,860	24,890	41,046	60.6%	-16,156



J・ADビジョン (池袋駅中央改札内)

池袋駅で「J・ADビジョン(池袋駅中央改札内)」の放映を開始

3月1日(月)より池袋駅中央改札内において「J・ADビジョン(池袋駅中央改札内)」の放映が新たに開始された。

池袋駅中央改札内の通路の柱4本に60インチのJ・ADビジョン16面が新たに設置された。

J・ADビジョンのメディア特性であるインパクトのある連続的な放映が行われ、池袋駅利用者の関心を集めた。

2021年度東広会役員名簿

4月23日(金)に開催された東広会第18回定期総会において役員の役職・担当が以下のように報告された。

役職	氏名	社名	担当
会長	原口 宰	(株)ジェイアール東日本企画	
副会長	滝 久雄	(株)NKB	総括
副会長	栗原 圭一	(株)ムサシノ広告社	広報
副会長	大塚 尚司	(株)オリコム	財務・総務
副会長	三池 元	(株)電通	媒体全般
専務理事	中村 歩	(株)ジェイアール東日本企画	
理事	神田橋 治	(株)TOMOE	総務担当
理事	杉本 公男	協立広告(株)	車両メディア担当
理事	古野 浩樹	(株)JTBコミュニケーションデザイン	車両メディア担当
理事	大村寿一郎	(株)弘亜社	車両メディア担当
理事	田草川 滋	(株)ニューアド社	車両メディア担当
理事	水野 勝太	(株)博報堂DYメディアパートナーズ	車両メディア担当
理事	中村 晃	(株)日交	車両メディア担当
理事	望月 敏弘	(株)春光社	車両メディア担当
理事	稲川 一	(株)文宣	車両メディア担当
理事	中橋 光	(株)大見	車両メディア担当
理事	関 学	(株)星広告	車両メディア担当
理事	高橋 源治	(株)共和企画	車両メディア担当
理事	石原 能郎	(株)東広	車両メディア担当
理事	塩入 純夫	(株)日本スタデオ	車両メディア担当
相談役	橋 修	(株)ジェイアール東日本企画	非常勤

第4回理事会を開催

2020年度第4回理事会が3月10日(水)に開催された。

議案として

第1号議案 2020年度収支実績見込み

第2号議案 (案)の件

第3号議案 2021年度予算並びに年会費(案)の件

第4号議案 第18回定期総会・懇親会開催概要(案)の件

第5号議案 役員退任(案)の件

第6号議案 役員退任(案)の件

第7号議案 役員退任(案)の件

第8号議案 役員退任(案)の件

第9号議案 役員退任(案)の件

第10号議案 役員退任(案)の件

第11号議案 役員退任(案)の件

第12号議案 役員退任(案)の件

第13号議案 役員退任(案)の件

第14号議案 役員退任(案)の件

第15号議案 役員退任(案)の件

第16号議案 役員退任(案)の件

第17号議案 役員退任(案)の件

第18号議案 役員退任(案)の件

第19号議案 役員退任(案)の件

第20号議案 役員退任(案)の件

第21号議案 役員退任(案)の件

第22号議案 役員退任(案)の件

第23号議案 役員退任(案)の件

第24号議案 役員退任(案)の件

第25号議案 役員退任(案)の件

第26号議案 役員退任(案)の件

第27号議案 役員退任(案)の件

第28号議案 役員退任(案)の件

第29号議案 役員退任(案)の件

第30号議案 役員退任(案)の件

第31号議案 役員退任(案)の件

第32号議案 役員退任(案)の件

第33号議案 役員退任(案)の件

第34号議案 役員退任(案)の件

第35号議案 役員退任(案)の件

第36号議案 役員退任(案)の件

第37号議案 役員退任(案)の件

第38号議案 役員退任(案)の件

第39号議案 役員退任(案)の件

第40号議案 役員退任(案)の件

第5回理事会を開催

2020年度第5回理事会が4月7日(水)にJ企会議室で開催された。

議案として

第1号議案 役員退任(案)の件

第2号議案 役員退任(案)の件

第3号議案 役員退任(案)の件

第4号議案 役員退任(案)の件

第5号議案 役員退任(案)の件

第6号議案 役員退任(案)の件

第7号議案 役員退任(案)の件

第8号議案 役員退任(案)の件

第9号議案 役員退任(案)の件

第10号議案 役員退任(案)の件

第6号議案 第18回定期総会に提出する資料案の件
第7号議案 2021年度役員体制及び役職・担当一覧(案)の件
が審議され承認された。

報告事項では

① 2021年度会員社数について
2020年4月1日現在 136社
2021年4月1日現在 132社

② 第18回定期総会等の出欠回答状況について

③ 第34回ゴルフ大会の募集状況について

④ 今後の主な会議・行事予定
が報告された。

2021年度第1回事故防止会議を開催

工事施工会社を対象に安全作業のための「事故防止会議(工事関係)」が、豊島区南大塚のJR東日本メデア(株)の本社会議室で、工事関係登録社、ジェイアール東日本企画、JR東日本メデアの関係者が出席して4月21日(水)に開催された。

「事故防止会議(工事関係)」においては、安全パトロールの実施結果(令和2年度のとめ)等が報告された。

会員名簿変更

・社名変更 (4月1日付)
旧…(株)鉄道会館
新…(株)JR東日本クロスステーション
デベロップメントカンパニー

・代表者変更
(株)I&S B B D O (1月1日付)
代表取締役社長 永井 祥裕氏
(株)マツキャンエリクソン (3月1日付)
取締役 齋藤 幸蔵氏
(株)ムサシノ広告社 (3月18日付)
取締役相談役 栗原 圭一氏
(株)日本経済社 (3月24日付)
常務取締役 小泉 喜由氏
(株)小田急エージェンシー (4月1日付)
取締役社長 山口 淳氏
(株)JR東日本クロスステーション (4月1日付)
デベロップメントカンパニー 杉村 晶生氏
デベロップカンパニー

凸版印刷(株)
取締役常務執行役員 中尾 光宏氏
阪急阪神インテグレーション(株)
代表取締役社長 上田 均氏
(株)ミネアソフエーツ
代表取締役社長 高橋 眞氏
(株)リード東京本社
代表取締役社長 坂井 孝氏
住所・連絡先変更
(株)近宣 東京支社 (2月1日付)
〒108-0073
東京都港区三田3-1-7

(株)電通
電話 03-5443-1311
FAX 03-5443-1312
(2月12日付)
(株)DGコミュニケーションズ
電話 03-6216-8005
FAX 03-6217-5844
(2月15日付)
〒150-0022
東京都渋谷区恵比寿南3-5-7
デジタルゲートビル11F
電話 050-1741-3455
FAX 03-3760-5222

・退会
交通広告(株)
JR東京西駅ビル開発(株)
(株)タグボート (3月31日付)
(株)ユーシン広告社 (3月31日付)

・J企の主な人事異動(交通媒体本部関係)
・主な人事異動 (3月25日付)
橋 修氏 退任
(常務取締役交通媒体本部長・交通媒体局長 星野 雅央氏 (3月26日付)
上級執行役員交通媒体本部長・交通媒体局長 (上級執行役員担当局長)

事務局からのお知らせ
東広会1月号号のお知らせ済みですが、まだ連絡先(Eメールアドレス)を、東広会事務局に連絡していない会員会社さまは、東広会事務局に連絡先をご連絡ください。